



30th International Olympiad in Informatics
September 1-8, 2018
TSUKUBA, IBARAKI **JAPAN**

<初の日本開催>第30回国際情報オリンピック

本選競技にて選抜された20名から、日本代表選手4名を決定

併せて、特別参加選手4名も決定

本大会は2018年9月茨城県つくば市にて80超の国と地域から800名超が参加予定

特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会は、来る2018年9月1日～8日茨城県つくば市で、日本で初めて行われる「第30回国際情報オリンピック日本大会(以下 IOI 2018 JAPAN)」に向け、代表選手を決定いたしました。

昨年12月の予選に参加した約1,000名から、本選、春季トレーニング合宿(3月19日～25日)と選考を重ね、3月24日、NTT DATA 駒場研修センターにおいて「IOI 2018 JAPAN」の日本代表選手4名を決定いたしました。

また、今回の「IOI2018JAPAN」では、主催する日本から、日本代表選手に加えて、特別参加選手4名が参加いたします。この特別参加選手は、IOIの公式記録や金銀銅などの表彰対象にはなりませんが、成績に応じて、情報オリンピック日本委員会が表彰する予定です。

選抜結果は以下のとおりです。

<日本代表選手>

- ・井上 航(いのうえ わたる) 北九州工業高等専門学校2年
- ・清水 郁実(しみず いくみ) N高等学校2年
- ・行方 光一(なめかた こういち) 筑波大学附属駒場高等学校1年
- ・細川 寛晃(ほそかわ ひろあき) 灘高等学校2年



30th International Olympiad in Informatics
September 1-8, 2018
TSUKUBA, IBARAKI **JAPAN**

<特別参加選手>

- ・岸田 陸玖(きしだ りく) 京都市立堀川高等学校 2年
- ・平木 康傑(ひらき やすたか) 灘中学校 3年
- ・米田 寛峻(よねだ ひろたか) 開成中学校 3年
- ・米田 優峻(よねだ まさたか) 筑波大学附属駒場中学校 3年

この8名は、来る2018年9月1日～8日茨城県つくば市にて行われる「IOI 2018 JAPAN」に代表選手として参加いたします。併せて、下記の通り日本代表選手団の団長・副団長、特別参加選手団の団長・副団長を発表いたしました。

<日本代表選手団>

- ・団長 小倉 拳(おぐら けん) 東京大学工学部計数工学科 3年
- ・副団長 松崎 照央(まつぎ あきお) 明石工業高等専門学校 5年

<特別参加選手団>

- ・団長 當眞 ジェイソン 翔(とうま じえいそん しょう) 東京大学工学部計数工学科 3年
- ・副団長 松下 祐介(まつした ゆうすけ) 東京大学理学部情報科学科 3年





30th International Olympiad in Informatics
September 1-8, 2018
TSUKUBA, IBARAKI **JAPAN**

【国際情報オリンピックとは】

国際情報オリンピック（以下 IOI）は、高校生以下の生徒を対象として、数理情報科学の問題解決能力をもつ生徒を見いだし、その能力の育成を助け、また、各国の選手・教育者同士の国際交流を図ることを目的としています。

1987年10月にパリで開催された第24回 UNESCO [the United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization/国際連合教育科学文化機関] 総会において、中等教育段階の生徒たちを対象に、情報科学分野の国際科学オリンピックを開始すべきであるという建議が、ブルガリア代表のブラゴベスト センドフ教授 [Professor Blagovest Sendov] により提案されました。その建議は採択され、UNESCO の1988～1989年次計画の主プログラム V「教育と養成・訓練と社会」の「V.2 科学・技術教育」に組み込まれました。

1989年、UNESCO の支援の下で第1回の IOI [International Olympiad in Informatics] がブルガリアで開催されました。IOI は、こうして IMO(数学,1959)、IPhO(物理,1967)、IChO(化学,1968)に続き、4番目の国際科学オリンピックとしての歩みを始めました。

科学分野のオリンピックは現在、数学、物理、化学など7種ありますが、IOI は、情報科学(informatics)を対象とするものであり、毎年、ホスト国を変えながら1週間にわたり開催されます。80を超える国・地域から4人ずつ選抜された中高生選手が一堂に会し、情報科学の力を競う競技と相互の親睦を深める行事が繰り広げられます。競技では与えられた現実の問題をモデルにした課題を解くアルゴリズムを考案し、プログラムに仕立ててその効率の良さを競い合います。



30th International Olympiad in Informatics
September 1-8, 2018
TSUKUBA, IBARAKI **JAPAN**

2018年9月開催の「IOI2018JAPAN」は、30年目にして初めての日本開催となります。この大会には、選手の生徒・学生に加え、その運営に多くの学生・大学院生・若手教員が参画します。彼らが世界中から集まる同世代の若者と交流することを通じて、国内外にネットワークを持った人材として育ち、今後の高度IT社会・超スマート社会を担っていく中核となることが期待されます。

情報オリンピック日本委員会(IOI 日本委員会)は、2005年以来、毎年、日本情報オリンピック(JOI)という国内大会を主催し、その中で日本代表選手を選考してIOIに派遣する事業を中心に活動してきました。IOIへの代表派遣選手は、ようやく12回になったところですが、その中から、先端的な研究開発を行う企業が生まれ、それに続く学生たちも育ってまいりました。

【IOI 2018 JAPAN 開催概要】

- ・大会名称：第30回国際情報オリンピック日本大会(略称 IOI 2018 JAPAN)
- ・開催日程：2018年9月1日(土)～8日(土)
- ・開催場所：茨城県つくば市(つくばカピオ、つくば国際会議場)
- ・参加国数：約85カ国・地域
- ・参加者数：約860名(選手約320名、関係者約540名)
- ・共 催：国立研究開発法人 科学技術振興機構／茨城県／つくば市／筑波大学

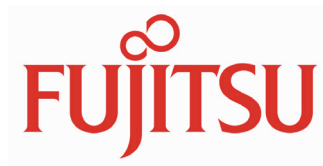




30th International Olympiad in Informatics
September 1-8, 2018
TSUKUBA, IBARAKI **JAPAN**

・協賛企業：

ダイヤモンドスポンサー



ゴールドスポンサー



シルバースポンサー



ブロンズスポンサー



サポートカンパニー

アルファコンピュータ株式会社 / マスコット紙業株式会社 / 株式会社 内田洋行 / ヤトロ電子株式会社



30th International Olympiad in Informatics
September 1-8, 2018
TSUKUBA, IBARAKI **JAPAN**

・後 援：文部科学省／総務省／一般社団法人 情報処理学会／一般社団法人 日本ソフトウェア科学会／一般社団法人 電子情報通信学会／日本教育工学会／一般社団法人 教育システム情報学会全国高等学校情報教育研究会／ WIDEプロジェクト／独立行政法人 国立高等専門学校機構／全国高等学校長協会／公益社団法人 全国工業高等学校長協会／公益財団法人 情報科学国際交流財団／一般社団法人 情報サービス産業協会／一般社団法人 日本IT団体連盟

【本件連絡先】

特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-6-3-2B

担当 ： 折井(おりい)

TEL ： 03-5272-9794

E-mail : info@ioi2018.jp

